

令和 6年度予算見積調書

課室名: 会計課
 担当名: 予算係
 内線: 2234

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
p8	人身安全関連事案対策推進事業		一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	一般活動費		
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	警察法第2条、ストーカー行為等の規制等に関する法律第7条		針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	5, 16	
					分野施策	0201 防犯対策の推進と捜査活動の強化	SDGsターゲット	5-2, 16-1	
1 事業概要			5 事業説明						
社会的関心の高い人身安全関連事案について、迅速な対応をとるための体制の確保と被害者保護対策を図る。			(1) 事業内容						
ア 人身安全関連システム運用経費 20,390千円			ア 人身安全関連システム運用経費 システム保守委託料、システム機器リース料 20,390千円						
イ ストーカー・DV保護対策の推進 1,920千円			イ ストーカー・DV保護対策の推進 助言手数料、機器使用料、一時避難場所経費 1,920千円						
2 事業主体及び負担区分 (国1/2、県1/2) (県10/10)			(2) 事業計画						
			ア 人身安全関連システム運用経費 システム運用にかかる維持管理経費						
			イ ストーカー・DV保護対策の推進						
			<ul style="list-style-type: none"> 被害者対策 携帯型非常通報装置に係る経費 一時避難に係る経費 加害者対策 ストーカー加害者に対する精神医学による治療 						
3 地方財政措置の状況 (区分)警察費(細目)警察活動費(細節)一般活動費(積算内容)都道府県警察費補助金対象経費			(3) 事業効果						
			システム整備による迅速な事案管理体制構築及び、各種保護対策の推進による被害者の保護が可能となる。 【活動指標(アウトプット)】 一時避難費用負担、ストーカー推進医療受診の働きかけ 【成果指標(アウトカム)】 人身安全関連事案への的確な対処を図り、県民の安全安心を確保						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		国庫支出金							
決定額	22,310	358					21,952	407	
前年額	21,903	389					21,514		

事業内訳書

事業名	人身安全関連事案対策推進事業		
単位事業名	人身安全関連システム運用経費	予算額	20,390千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	20,390	470	
合計	20,390	470	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	8,470	470	システム保守委託
使用料及び賃借料	11,920	0	器機賃借料
合計	20,390	470	

単位事業名	ストーカー・DV保護対策の推進経費	予算額	1,920千円
-------	-------------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 警察活動費補助金	358	△31	警察活動費補助金 補助率 5/10

単位事業名	ストーカー・DV保護対策の推進経費	予算額	1,920千円
-------	-------------------	-----	---------

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,562	△32	
合計	1,920	△63	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	143	0	助言手数料
使用料及び賃借料	1,762	△63	器機使用料等
負担金、補助及び交付金	15	0	講習受講料
合計	1,920	△63	